



令和6年度 防災講演会



災害時のトイレ問題

～トイレからはじめる防災～



発災後6時間以内にトイレに行きたくなくなったという人は約7割という調査結果があり、トイレを我慢することは、身体に悪影響を及ぼすことにつながります。災害時に起こる様々なトイレ問題やそれに対してどのように対応すべきかを学ぶための講演会を開催します。

講師紹介

かとう あつし
加藤 篤 氏



特定非営利活動法人 日本トイレ研究所 代表理事

災害時のトイレ・衛生調査の実施、小学校のトイレ空間改善、小学校教諭等を対象にした研修会、子どもたちにトイレやうんちの大切さを伝える出前授業、啓発活動「トイレweek（11/10～19）」を展開している。「災害時トイレ衛生管理講習会」を開催し、災害時にも安心して行けるトイレ環境づくりに向けた人材育成に取り組んでいる。

○主な著作 「トイレからはじめる防災ハンドブック」（学芸出版社）
「もしもトイレがなかったら」（少年写真新聞社） など



開催日

令和7年1月26日（日）

14：00～15：30（開場13：30）

会場

栗橋文化会館（イリス）ホール

定員

476名（先着順）

費用

無料（申込不要）

手話通訳あり



お問い合わせ先

主催 久喜市役所 危機管理課 危機管理係

TEL 0480-22-1111

FAX 0480-21-1641

MAIL kikikanri@city.kuki.lg.jp